

令和7年度 施設関係者評価

- ・「自己評価」：園の保育者が個々の自己評価を基につけた評価
- ・「施設関係者評価」：関係者評価委員会がつけた評価

評価基準 **A**:よくできている **B**:概ねできている **C**:あまりできていない **D**:できていない

領域	NO	評価項目	園の 自己評価	評価理由	施設関係 者評価	評価理由
組 織 運 営	1	特色ある園づくりを目指し、職員が協力し合う体制を作っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・協力体制は整っている。今後、特色ある園づくりに全職員が積極的に参画できるように取り組んでいきたい。 ・見守る保育の方針に基づき、主体性を大切にして保育できるよう心がけている。 ・病児対応は看護師が中心となっており、通常保育や一時保育の園児についても情報共有している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園に畑があり、とれた野菜でみんなで調理をする、または調理を見学する機会があり、良いと思う。 ・STEM教育などを取り入れており、園児の興味に応じた保育をしている。
	2	働き方改革、職務規律を意識して、職員の勤務体制・意識の改善を図っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の体調管理や負担軽減を意識し、無理のない勤務調整や声掛けを行っている。 ・職務規律に違反する職員は見当たらない。高い意識で勤務できている。 ・働き方改革の一環として職員アンケートを取ったり、勤務時間を変更した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の評価に賛同する
	3	救急・防犯・避難訓練などを通して、職員・園児の安全能力の向上を図るための取組がなされているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室、病児室ともに防災や安全対策について今後さらに検討、見直しが必要。 ・各種訓練を通して安全能力の向上を図る取り組みは十分だが、備品がなかなか整わない。(さすまたの購入、上ばきの検討) ・避難訓練の手順や担当など話し合いを重ねている。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・月一の避難訓練など子ども達が安全に避難できるように取り組んでもらっているように思う。訓練の様子も分かりやすく発信しており、安心して預けることができる。 ・保護者にも避難経路などを共有してほしい。(お迎え中に起こる可能性がある) ・説明会で『地震が起きた際は急いでお迎えではなく、自宅などの安全確認ができてから大丈夫です』と仰っていただき、保護者に寄り添ってくださり、信頼のおける対応で嬉しかった。 ・インターフォンがあり、玄関が開放されていないので安全 ・保育者の評価は「C」となっているが、意識が高いので今後改善されてよくなると思います。さすまたは先生方も危ないので逃げてくださいね。
	4	意見や苦情に対して、適切に対応できているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的視野を活かし、丁寧な説明と対応を心がけている。 ・ケース会議等の話し合いの場が設けるなど、迅速な対応を心がけている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに対応してくれる印象がある

	5	個人情報の保護は適切であるか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・園外に発信する際、顔と名前が一致しないようにしたり、保護者の方に確認を取るなどして気をつけている。 ・書類等の置き忘れ等があった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタで名前が見えていることが多くみられる。できるだけ顔と名前が一致しない方がいいと思う
	6	報告・連絡・相談のしやすい環境が整っているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・月1、週1と会議、毎日の朝礼、暮会で共有できている。 ・環境は整っているが、伝わり切れていない部分もある。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・どの先生に聞いても同じようなことが返ってくるので報・連・相は出来ているのかなと感じる ・保護者からとしては、報連相しやすい環境だと思う ・幼児組がお帳面がない分送迎の時の報告が大事になると思う ・先生方の協力体制が伝わってくる ・お帳面がなくなった時は不安がありましたが先生方がよく子どもの話をしてくださり、話しやすい雰囲気があるので、すぐに相談できます。
教育課程・保育	7	「1感じよう、2挑戦しよう、3触れてみよう」という園の目標が日常の保育に反映されているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも自然に触れ、何にでも挑戦しようという環境が整っており、日常保育にも反映されている ・目標を意識しながら保育を行っている ・戸外遊びでのルールや制限があることがもったいない。より主体的に遊べるよう、決まりごとの見直しを行っていきたい 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・素足で園内、園庭ですごしている ・色々な体験をさせてくれるのでありがたい。 ・日頃の保育活動からとてもできていると感じる
	8	常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような関わりや配慮ができていますか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに寄り添って関わっているが、足りていない部分もあると思う ・子どもの立場に立ち、寄り添うことを意識して保育を行っている 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに寄り添ってくれている部分が、子どもとの会話から感じられる。 ・個人差が大きい気がします
	9	保育者は個々の成長を考え、子どもが楽しく過ごせるように保育を行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが楽しく過ごせるよう保育を考えて行っている ・発達段階に分けた制作活動を行ったり、選択制で作りたいものを自分で選べるようにしている ・病気や体調面も含めた個々の状況を踏まえた関わりが行われているが今後さらに工夫が必要な場面もあると感じる 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日楽しんでおり、その日あったことをよく話してくれている。 ・食育も多く、子ども達がやってみようことを考えてくださって実行していると思う。 ・3兄妹、保育園がイヤ、～先生がイヤと言ったことがないので、【楽しい！】を作り出すのが、すごく考えられているんだと思う。
	10	日々の記録が次の保育に活かされ、園の計画に反映されているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・休みなどでリーダーが変わる際、先週の反省が活かされないときがある ・日誌や活動毎の報告書の記載により、次の保育に活かすことを考えられている ・ミマモリングなど反映されている部分はあるが、年案などは意識しづらく感じる 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細は分かりませんが大きな行事が前年と変化が必ずあるので、話し合いを重ねられてる印象です。

	11	室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具など適切に配置されていたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの姿や声から遊具を見直したり、環境作りを考えている ・幼児組の積み木、カプラは全体的に数が不足しており、見直しが必要 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面なども季節に合ったすごい物ができており、視覚から親子で楽しめている。
資質の向上	12	職員会議・ケース会議等を定期的に行い、職員間の情報共有ができていますか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの場が多く、情報共有がされている ・情報共有できる場が十分あるがその分、重複していることも多いのでその見直しが必要 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の評価に賛同する
	13	個々の保育者が資質向上のために園内・園外研修等に参加、研鑽しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の研修にも参加し、研修報告も行えているが、ライフステージによる制限があることも理解できるが、研修への積極参加を感じられない職員もいる ・意欲的に受講している研修が多いため、可能な限り保育に反映しようとしている ・感染症対策や病児保育に関する知識向上の為、研修内容を日々の実践に活かすよう努めている 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の評価に賛同する
教育環境	14	特別な支援が必要な子どもの為の施設や学校の利用者との交流が図られているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングや保育所等訪問を通して情報共有し、支援施設関係者と密に連絡を取りあっている 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の評価に賛同する
	15	事故防止のためのガイドラインを遵守し、ヒヤリハットをはじめ事故防止を最優先に考慮した取組をしているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事象が発生した際に、迅速に且つ正確に情報共有することを意識している。 ・安全点検を年に2回実施しているが、今回、点検後に怪我があった。怪我後にすぐに対応したが、点検後に対応すべきだった。 ・怪我多発場所をまとめて情報共有している。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の評価に賛同する
	16	乳幼児の病気等の情報提供、日常の健康観察や疾病予防のための取組がなされているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の変化が見られる際は保育者同士で情報共有し、必要に応じて早めに保護者への連絡を入れている ・感染者数の掲示や保健便りを通して情報を提供している ・検温、消毒は行っているが、今後疾病予防の取り組みも力を入れていければいいと思う ・日々の観察や病児対応を通して体調変化の早期発見や感染症予防に努めているが、さらに工夫が必要だと感じる 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症や流行している病気があった際、掲示や保護者連絡アプリですぐ情報を提供してもらっているのも助かる ・感染者数の掲示がとてもありがたい。少しの体調の変化も伝えてくださるのでありがたい。 ・デジタル配信で感染者の掲示を見る事ができれば、病院受診の際にお医者さんに必ず聞かれるので答えやすい。ご検討いただけるとありがたいです。 ・変化や細かいところに気付いてくださり感謝です。日頃から他のクラスの子もよく見ているんだなと思ってます。

家庭・地域との連携	17	開かれた園作りを目指し、家庭・地域・社会に積極的に情報提供を行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSを通しての発信、子育て支援の活動も行っている ・ 公開保育を実施しており、開かれた園づくりを目指している ・ SNS以外の発信方法を模索中 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSをはじめ、色々な場面で園の様子や我が子の姿が見られてとても良い。 ・ 参観日が年に一度となっているが、もっとあっても良かったと思う（3か月に一度等）
	18	地域の行事の参加、地域や関係機関との関わりを十分持てているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の方に協力をもらい、地域の祭り、催しに参加し、積極的に関わりを持つとしている ・ 地域との関わり必要性を感じているので、積極的に機会を増やしたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色々な行事があり、楽しめた。 ・ 催しに参加するために情報提供を早めにしてほしい（一か月以上前）→休みがとりづらいため ・ たくさんの園外保育を体験させて頂いたように思う。ありがとうございました。 ・ 地域のお祭りや敬老の日のイベントに参加して関わりを持てていると思います。園の努力だけでなく、地域とも繋がっていかないとないと思いました。
	19	保幼小連携を推進するために、小学校との連携を具体的に図っているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公開保育等で学校の先生との意見交換を行い、一時的にできても、その後の継続性がなく、自治体に対しての発信の必要性も感じる 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年長に上がり、文具をそろえる際、小学校でも使用できる筆箱、鉛筆などを連携していただけるとスムーズになる
	20	子育ての支援（延長保育・一時預かり等）が行えているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来るだけ希望に沿った対応ができるようにしている ・ 今年度は1号認定の親子のみの参加だったが、年4回子育て支援を行った 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域子育て支援に参加したかったが、1号対象だったので、来年是非参加したいと思う。